

問題 1(計 90 点・部分点有り)

ロールプレイングゲーム (RPG) のソフトウェアを考える。定義するクラス、インタフェイスは以下の通りである。設問に答えよ。

- (a)RPG に登場するキャラクター一般を表す public な抽象クラス RPGCharacter。ファイル RPGCharacter.java で定義され、パッケージ com.tuis.rpg.character に所属する。このクラスは次のメンバを持つ。
- ・生成された RPGCharacter 型オブジェクトの総数を表す int 型の private な static フィールド num(初期値は 0)
 - ・体力を表す private な int 型フィールド hp
 - ・魔法力を表す private な int 型フィールド mp
 - ・num の public で static なゲッタ int getNum()
 - ・hp の public なゲッタ int getHp(), hp の public なセッタ void setHp(int hp)
 - ・mp の public なゲッタ int getMp(), mp の public なセッタ void setMp(int mp)
 - ・仮引数 c に渡された他の RPGCharacter 型オブジェクトに攻撃をする public な抽象メソッド void attack(RPGCharacter c)
 - ・仮引数 damage に渡されたダメージ量を軽減して、軽減しきれなかったダメージの分だけ自分の hp を減らすという防衛行為を表した public な抽象メソッド void defence(int damage)
 - ・フィールド hp, mp を初期化し、num の値を 1 増やす public なコンストラクタ RPGCharacter(int hp, int mp)
- (b)「描画が可能である」という性質を表す public なインタフェイス Drawable。ファイル Drawable.java で定義され、パッケージ com.tuis.rpg.system に所属する。このインタフェイス Drawable は次のメンバを持つ。
- ・「そのオブジェクトを描画する」という処理を表す抽象メソッド void draw()
- (c)「騎士」を表す public なクラス Knight (RPGCharacter のサブクラスで、Drawable を実装する)。ファイル Knight.java で定義され、パッケージ com.tuis.rpg.character に所属する。このクラスは次のメンバを持つ。
- ・RPGCharacter のコンストラクタを呼び出して、フィールド hp, mp を初期化する public なコンストラクタ Knight(int hp, int mp)
 - ・自分の hp の 1/5 だけ攻撃相手 (仮引数 c) の defence メソッドに渡すようにオーバーライドした public な attack メソッド。
 - ・受けたダメージ量 (仮引数 damage) から自分の hp の 1/5 だけ引いた値が 0 以上の場合には、その値の分だけ自分の hp を減らすようにオーバーライドした public な defence メソッド。
 - ・騎士を表す文字列 "騎士" を System.out.println メソッドで表示するようにオーバーライドした public な draw メソッド
- (d)「魔法使い」を表す public なクラス Mage (RPGCharacter のサブクラスで、Drawable を実装する)。ファイル Mage.java で定義され、パッケージ com.tuis.rpg.character に所属する。このクラスは次のメンバを持つ。
- 次の様なメンバを持つ。
- ・RPGCharacter のコンストラクタを呼び出して、フィールド hp, mp を初期化する public なコンストラクタ Mage(int hp, int mp)
 - ・自分の mp の 1/5 だけ攻撃相手 (仮引数 c) の defence メソッドに渡すようにオーバーライドした public な attack メソッド。
 - ・受けたダメージ量 (仮引数 damage) から自分の mp の 1/5 だけ引いた値が 0 以上の場合には、その値の分だけ自分の hp を減らし、さらに自分の mp を 1 だけ減らすようにオーバーライドした public な defence メソッド。
 - ・魔法使いを表す文字列 "魔法使い" を System.out.println メソッドで表示するようにオーバーライドした public な draw メソッド
- (e) 動作テストを行う public なクラス Test。このクラスはファイル Test.java で定義され、その内容は解答用紙 2 枚目の冒頭のようになっている。

設問 (1) 以上のクラス及びインタフェイス (a) ~ (d) が書かれた各ファイルの内容を、解答欄 (1)-(a) ~ (d) に書け。必要に応じて、package 宣言や import 宣言を記述するのを忘れないように。また、あるクラスの private メンバの内容を他のクラスから利用する場合には、用意されたアクセスを使うことも忘れないこと。なお、(e) の Test クラスが定義されている Test.java の内容は解答用紙 2 枚目に記載されているので参考にせよ。

設問 (2) RPGCharacter 型オブジェクトのステータス (hp, mp) を設定するファイル setting.txt を読み込み、その内容に応じたオブジェクトを生成して戦闘できるよう main メソッドを修正せよ。解答欄 (2) に記述せよ。なお、設定ファイルのフォーマットは以下のとおりとする。

「Type(K or M), hp, mp」

例)

K,50,20

M,40,60

キャラクター毎に型 (Knight or Mage)、体力、魔法力をカンマ区切りで 1 行 1 キャラクターで定義する。

対応できるキャラクターの数は 2 でよい。ただし、騎士 vs 騎士、魔法使い vs 魔法使いなどにも対応できること。

カンマで区切られた文字列 (例: "A,BCD,EF") を分解するには、String クラスの非 static メソッド split() を使うと良い (下記参照)。

```
public String[] split(String regex)
```

その String 型オブジェクトが表す文字列を、第 1 引数の文字列で区切り、複数の文字列に分解した結果を String 型配列として返す。

例: String s = "Wakabaku";

```
String [] r = s.split( "a" ); // r[0] は "W", r[1] は "k", r[2] は "b", r[3] は "ku" となる。
```

文字列の比較には String 型の非 static メソッド equals() が使用できる。これはそのオブジェクトが表す文字列と引数の文字列が等しいと true を返す。

数字からなる文字列を int 型数値に変換するには、Integer.parseInt() メソッドが使える。Integer.parseInt("123") は int 型数値 123 を返す。

問題 2(計 10 点・部分点有り)

以下は、あるクラスのメソッド foo() の定義を抜き出したものである。このメソッドは MyException 型例外を投げる。MyException は java.lang.Exception のサブクラスとする。空欄に当てはまる内容を書け。

```
public void foo( )  { throw new MyException( ); }
```

■問題1 ※スペースが足りない場合は、「裏へ続く」と書いて裏面に続きを書け。

※配点されている各パートは、些細な間違い(スペルミス、閉じカッコやセミコロン等)は各-1点の減点。ただし下線部分点がついてる部分は間違えていたらその分を減点。但しパート点は原点累積してもマイナスには成らない。

解答欄 (1)-(a) RPGCharacter.java の内容 25 点 (部分点有り)

```
package com.tuis.rpg.character;

public abstract class RPGCharacter {

    private static int num = 0;
    private int hp;
    private int mp;

    public static int getNum() {
        return num;
    }

    public int getHp() {
        return hp;
    }
    public void setHp( int hp ) {
        this.hp = hp;
    }

    public int getMp() {
        return mp;
    }
    public void setMp( int mp ) {
        this.mp = mp;
    }

    public abstract void attack( RPGCharacter c );
    public abstract void defence( int damage );

    public RPGCharacter( int hp, int mp ) {
        this.hp = hp; this.mp = mp; num++;
    }
}
```

1点

部分点3

5点

各1点(3)

各2点(16)

解答欄 (1)-(b) Drawable.java の内容 5 点 (部分点有り)

```
package com.tuis.rpg.system;

public interface Drawable {

    void draw();
}
```

1点

部分点2

3点

1点

解答欄 (1)-(c) Knight.java の内容 15 点 (部分点有り)

```
package com.tuis.rpg.character;
import com.tuis.rpg.system.Drawable;
```

1点

1点

```
public class Knight extends RPGCharacter
    implements Drawable {

    public Knight( int hp, int mp ) {
        super( hp, mp );
    }

    public void attack( RPGCharacter c ) {
        c.defence( getHp() / 5 );
    }

    public void defence( int damage ) {
        int d = damage - getHp()/5;
        if( d >= 0 ) {
            setHp( getHp() - d );
        }
    }

    public void draw() {
        System.out.println( "騎士" );
    }
}
```

部分点2

5点

部分点2

各2点(8)

※アクセスをちゃんと使用しているかに注意(左下線部)

解答欄 (1)-(d) Mage.java の内容 15 点 (部分点有り)

```
package com.tuis.rpg.character;
import com.tuis.rpg.system.Drawable;

public class Mage extends RPGCharacter
    implements Drawable {

    public Mage( int hp, int mp ) {
        super( hp, mp );
    }

    public void attack( RPGCharacter c ) {
        c.defence( getMp() / 5 );
    }

    public void defence( int damage ) {
        int d = damage - getMp()/5;
        if( d >= 0 ) {
            setHp( getHp() - d );
            setMp( getMp() - 1 );
        }
    }

    public void draw() {
        System.out.println( "魔法使い" );
    }
}
```

1点

1点

部分点2

5点

部分点2

各2点(8)

※アクセスをちゃんと使用しているかに注意(左下線部)

参考: Test.java の内容 (e)

```
import com.tuis.rpg.character.RPGCharacter;
import com.tuis.rpg.system.Drawable;

public class Test {

    static void letItFight( RPGCharacter c1,
                           RPGCharacter c2 ) {
        while( c1.getHp() > 0 && c2.getHp() > 0 ) {
            c1.attack( c2 ); c2.attack( c1 );
        }
    }
}
```

```
static void letItDraw( Drawable d ) {
    d.draw();
}

public static void main( String args[] ) {
    Knight k = new Knight( 50, 10 );
    Mage m = new Mage( 30, 40 );
    letItDraw( k ); letItDraw( m );
    System.out.println( "現在のキャラクターの総数は"
        + RPGCharacter.getNum() );
    letItFight( k, m );
}
}
```

■問題1 解答欄 (2) 30点 (部分点有り)

```
public static void main( String args[] ) throws IOException {
    FileInputStream fis = null; InputStreamReader isr = null; BufferedReader br = null;

    try {
        fis = new FileInputStream( "setting.txt" );
        isr = new InputStreamReader( fis, "JISAutoDetect" );
        br = new BufferedReader( isr );
        String [ ] lines = new String[ 2 ];
        lines[ 0 ] = br.readLine();
        lines[ 1 ] = br.readLine();
        RPGCharacter [ ] characters = new RPGCharacter[ 2 ];
        for( int i = 0; i < 2; i++ ) {
            String [ ] tokens = lines[ i ].split( "," );
            int hp = Integer.parseInt( tokens[ 1 ] );
            int mp = Integer.parseInt( tokens[ 2 ] );
            if( tokens[ 0 ].equals( "K" ) ) {
                characters[ i ] = new Knight( hp, mp );
            }
            if( tokens[ 0 ].equals( "M" ) ) {
                characters[ i ] = new Mage( hp, mp );
            }
        }
        letItFight( characters[ 0 ], characters[ 1 ] );
    }
    catch( UnsupportedEncodingException uee ) { System.out.println( uee ); }
    catch( IOException ioe ) { System.out.println( ioe ); }
    finally { // finallyブロックでクローズ。この場合、クローズ時の例外はメソッド外へ伝搬
        // ラップストリームを先にクローズすること！
        if( br != null ) br.close(); // 処理が成功したときも例外発生時もクローズする
        if( isr != null ) isr.close(); // 処理が成功したときも例外発生時もクローズする
        if( fis != null ) fis.close(); // 処理が成功したときも例外発生時もクローズする
    }
}
```

// 元のファイルストリームをオープン
// InputStreamReaderでラップする
// さらにBufferedReaderでラップする

■採点基準

以下の手順のプログラムが書けていれば、各手順5点 (計30点) とする。解き方は何通りかあるはずなので、以下の項目と異なっても正しい結果が導ければ正解とする。その他、間違い一箇所につき-1減点。

1. ファイル characters_setting.txt を読み込み、1行毎に配列に格納する。
2. 1の配列をカンマ (,) 区切りで Split して、配列に格納する。
3. 2の配列をもとに、RPGCharacter のオブジェクトを生成する。
※生成するオブジェクトは2つでもOK
4. 3で生成したオブジェクトを利用して、letItFight() メソッドを実行する。
5. ファイルのオープンと入力処理をtryブロック内で行っている。
6. 適切なcatchブロックとfinallyブロック内のクローズ処理が記述されている。

■問題2 10点 (部分点有り)

throws MyException